

# KOΣMOΣ

コスモス No. 86 1989 夏

特集

卒論・レポート ゲロゲロ

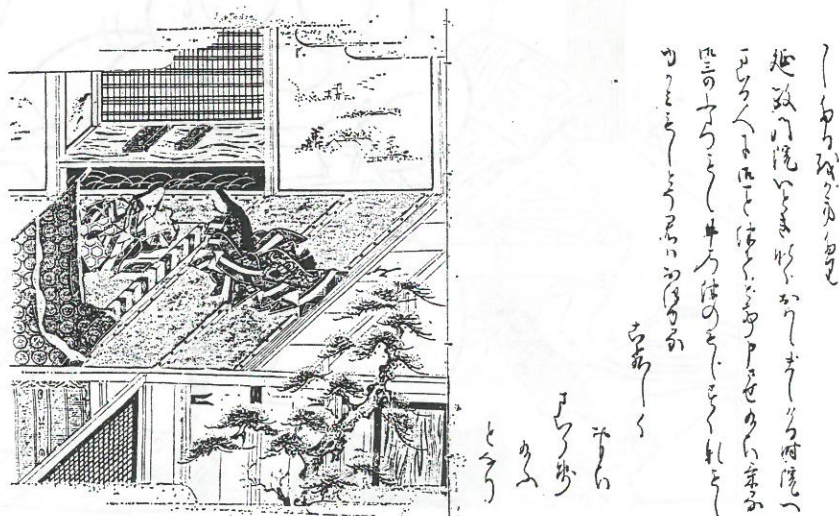
—書ける 書ける どんどん書ける—



—寛文延宝頃写五帖について—

本学図書館蔵奈良絵本『つれづれ草』(K914. 45 : YK : 15) は、列帖装五帖で、縦23.4㎝、横16.9㎝。表紙は黄土色地緞子仕立てで、絹金糸で蔓草模様

本書の内容は、第一帖、序段～44段、38段の後に第三帖の絵一図が誤って貼られていて、39段と40段の一行分が見えない。第二帖、45段～102段、第三帖、103段～150段、第四帖、151段～205



— 2 —





## 特集

# 卒論・レポート ゲロゲロ

—書ける 書ける どんどん書ける—

## 洋酒と卒論

—教師Tと学生Sとの夜の対話—

中 井 清

T—君、顔色が冴えないね。どうかしたの。

S—例の卒論です。語学はやめて、文学でもやろうと漠然と考えているんですが、どうしたらよいか分かりません。

T—なんだ、そんなことか。よし、それではこれから、秘訣を伝授するか。しかしその前に、このウィスキーでも一杯飲んで、元気をつけたまえ。S—先生、おいしいですね。ウィスキーといえば、のどを刺すものとばかり思っていました。

T—今夜で君も、のどを刺さないウィスキーが存在することを知ったわけだ。

S—結局、あれこれ飲まないで駄目なんですね。T—その通り。飲んでる内に自然と品質が分かり、気に入った銘柄も発見できるというものだ。卒論も実は同じだね。

S—卒論とウィスキーが同じだなんて、先生、冗談もひどすぎるな。

T—つまり、善し悪しの区別をしたり、気に入った銘柄を見つけたりするには、多くの品に当たらないと駄目だということは、君も納得できるね。好きな文学に出会うには、まずたくさん読むことが必要なんだ。乱読している内に、今夜の君がおいしい酒に出会ったように、かならず気に入った文学に出会う筈だよ。後は、なぜ気に入ったかを書けばよい。これなら君にもできるね。要するに、好きな文学を見つけたら、卒論は半分書けたも同然なんだな。まあ、今夜は大いに飲んで、明日から騙されたつもりになって、実行してみたまえ。S—はあ……。それにしても、先生、このウィスキーはおいしいですね。やっぱり、お訪ねしてよかった。

(文学部教授 なかい・きよし)

## 論文は排泄だ！

今 村 肇

いささか下品なタイトルで、まがりなりにも大学の発行する印刷物に載せるのは気がひけるのですが、これがなかなか核心をついているのです。

まず、自分の中で書きたいことが渦を巻いて充満している状態でなければ、「どんどん書ける」ようには絶対なりません。なかには、右から左へ何かの本を書き写せばいいと思っている人がいるかも知れませんが、それは未消化のまま通り抜けただけで、「あなたのもの」ではありません。

それでは、どうすれば「自分のもの」が渦を巻いて出てくるかということ、とにかくよく食べ、よく消化することです。ただし、暴飲・暴食をしたり、嫌いなものを無理やり飲み込んでもあまりいい結果にならないことは、みなさん日常経験してよくご存じですね。

本や情報を美味しく食べましょう。美味しく食べたものは、必ず健康的な色つやのよい「OUTPUT」となってくれます。どんな材料でも、ちょっとした調理法でこの世のものとは思えない味に変身するはずですよ。まさか、本は第1章から順にねじりはちまきで読むものだと思いこんでいませんか。情報は活字でしか得られないと思いでいる化石のような人はいないでしょうね。さすがに、化石になってしまうともう食べられません。

そして、十分食べた後は「生理現象」として自然に「論文」が出てくるのです。鉄則は、我慢しないこと。出てきそうになったら、すぐに書いてしまうことです。そうしないと、「ボ……」とかいう薬のお世話になることになります。

「論文」というのは、「INPUT」して「OUTPUT」する、自然のリズムを保つことが重要なのです。

(経済学部助教授 いまむら・はじめ)



## 良い材料をうまく捜そう

井 出 翕

レポートを書くということは、何でもよいからただ書けばよいということではない。

身近な例として、料理を作る時の手順を考えてみよう。まず、どの様な料理を作るかを決めて、それに合った材料を集める。しかもなるべく良い材料を集める。次に必要なことは、作ろうとする物についての調理法の知識と技術を身に付けていることである。良い材料の捜し方が大切である。

レポート作成も料理を作るのと同じである。どんなに調理の腕が良い人でも良い材料が無くては、良い料理は出来上がらない。

卒論やレポートの材料になる文献・資料は、身近の大学図書館に沢山ある。問題は、テーマに合った良い文献・資料を ①何を使って ②どの様に捜し出すか、ということにある。

社会学部の図書館学専攻生は、これらの専門的知識・技術を学んでいるが、一般学生は図書館資料の捜し方・利用法が十分に分からないかもしれない。その時は、図書館の「参考係」に遠慮しないで気軽に尋ねるとよい。探索法や探索用資料について適切なアドバイスをしてくれる。組織的な文献探索法を学生時代には是非身に付けてほしい。

自分で判断し、行動する為の情報は何を使って、どの様に集めるかという知識・技術は、これからの社会では大変重要な力となるからである。

(社会学部教授 いで・さかり)

## 主役は自分！のびのび 生き生き、張り切ろう

三 石 庸 子

必要な知識を習得したかどうかを見極めるのが、主なねらいの、高校までのテストに慣れていると、大学で課されるレポートや、レポート的な記述式試験に、戸惑うのではないのでしょうか。大学は、最終の教育機関であり、学問研究を専門に

する所です。ここまで学問の道をひたすら歩んできた皆さんは、最早、知識という人類の文化遺産をただ引き継ぐだけでなく、恐れ多くもその遺産に何か付け加えることを求められます。即ち、最先端の知識を習得し、それを基盤にどのような「新発見」を導くことができたか、その成果を問うのが、大学のレポートです。小中高では、余りに漠大な知識を消化するのに忙しく、受け身の学習になりがちだったのですが、本来「学ぶ」という行為の中軸となるはずの、一人一人の主体的な、自由な思考や行動が、大学では最も要求され、評価されます。勿論、「新発見」といっても、相対性原理のような貢献が容易にできるわけではありません。レポートを書く場合も、必ずしも結論をつける必要はなく、自分なりにこうまとめたとか、自分はこう感じたというような、書き手の姿勢や感想がみられるのであれば、それでよいと思います。書き手が知識（調べたこと）に関わっていれば、そのレポートは、少なくともその書き手が居て初めて産み出された、世界に唯一の研究ということになり、人類の文化に加えられた「新発見」といえるでしょう。

二十一世紀を真近にした人類の歩みを進めるのは、自分しかないという自負を持って、ささやかなりとも大学での学問の証しを残すために、時間と努力を注ぎ込んで、レポートに取り組みたいとは思いませんか。

(短期大学助教授 みついし・ようこ)



H.O

## おじさんだって“ゲロゲロ”

福井 吉孝

「論文忌避症候群」と「 $\surd$ 切恐怖症候群」の合併症に、ここ数年心身共にさいなまされている私に、図書館から依頼が入りました。日頃より色々と親切にして戴いている手前、いかにも快諾したかのように「わかりました!!」なんて答えてしまいました。でも内心は“ゲロゲロ”です。真底ゲロゲロなんです。

私は“若手”教員の一人ですが本当は純正なオジンです。ですから、ゲロゲロなんて急に出てきた今風の若い言葉は使えません。ついていけないんです。でもまあいいでしょう。ゲロゲロなんて語はそのうち消し飛んでしまうでしょうから。

本当に困るのは“どんどん書ける”の方です。これは死んでも無縁です。人に教えられるわけがありませんし、他人にそう易々とドンドン族になられちゃ困るんです。落ちこむ一方です。

ところで、課題、期限が定められていて、どうしても書かなければならないことがあるでしょう。(今の私がそうです) “ゲロゲロ”で許して貰えるわけがありません。どうしますか?

コンピュータに限らず、あらゆる物の進歩は超早いです。そのうち図書館に題とページ数を入力するだけで要望通りの論文類を書いてくれる「ろんぶんくん」が入るそうです(?) もうすぐの筈です(?) (だって図書館と言えども客の来るのを黙って待っていれば良いという時代じゃあなくなっているんです。仕事(需要)の掘り起こしをしなければならぬらしいですから……)

その時に優先使用権を得るには、日頃から顔を売っておかなければいけません。足を運んでおかなくては……(随分古い考えだなあ)。

取り敢えず今の所は、コピーや新聞を読みに行くだけでなく、存在を示しておく必要があります。もしかすると諸君が気付かなかったが、余禄として、本当に欲しいものに遭遇できるかもしれません。

以上です。“ゲロゲロ”

(工学部助教授 ふくい・よしとか)

## 読み、書く喜び

佐藤 晴夫

今日の学生は、卒論・レポートと聞くと、ヤダー・ゲロゲロという不快な反応をするらしいが、書ける、書ける、どんどん書けるようになる妙案がないものだろうかということだが、そういう妙案があるのなら私にも教えて頂きたいものだ。

学生諸君が、書けない、書けない、さっぱり書けないようになったのは、現代文化のお蔭。小さい時から文字が映ってこないテレビで育ち、劇画という文字のない紙芝居の世界に浸る。すこし大きくなるとファミコンで遊ぶ。学校でも、ものを書くことは余り教えてくれない。試験は専ら〇×式。個人間の情報交換は電話に頼り、ハガキや手紙には無縁。映像と音声による情報しか大腦に入っていないのだから、書けないのは当然。

それでは、書ける、どんどん書けるようになるためにはどうしたらよいのだろうか。我々の思考の方法は、見る、聞く、読む、書くの順序で発達する。見る、聞くは訓練を必要としないが、読む、書くは訓練を必要とする。ところが、今日の諸君はその訓練不足なのだから、あらためて、読む、書くの習慣をつけることが大切。そして情報を収集し、分類し、整理し、整然と表現する方法を身につけること。

平凡なことだが、図書館に行って、例えば、坂元「統考える技術・書く技術」(講談社現代新書 白. 816: I G, 工学部. A 081: K)を借りたり、心理学を受講して、思考の原則を勉強してみる。そして何でもよいから書いてみる。私にはこれくらいしか妙案を思いつかない。

情報過剰社会の中で受身になってあおあおし、コトバによる自己表現の力を失いかけている我々は、我々の先祖が書く喜びを見出した時の昂ふんをもう一度味わって見ようではないか。

(工学部教授 さとう・はるお)

★工学部分館にファックスが設置されました★

〔電話〕 0492 (31) 0597



## レファレンス・ケーススタディ (6)

## コツコツ調べるためのコツ (3)

引用文や引用資料を調べている場合は、その掲載資料そのものを見せて下さい。

「この資料を探しているのですが……」といって、メモやカードに書き写したものを持って相談に来られることがあります。書き写す過程でいろいろな記号（たとえば「，『，（，ピリオド，カンマ，ゴシック文字，イタリック文字など）を誤って写したり，活字の種類の区別がわからなくなったりします。

記号や活字にはそれぞれ「意味」が込められていて，わたしたちは，その「意味」を解読し，調査の手懸りにするのです。たとえば〔注〕の文献は，“学習研究社から1971年に出版された（講座情報社会科学）という叢書の第5巻の『情報社会科学への道』（北川敏男ほか著）の中の吉田民人の書いた「社会科学における情報論的視座」と

いうタイトルの論文”という意味です。

したがって，カード目録などを引くときの第1の手懸りは『講座情報社会科学』ということになります。

もちろん，記号の意味は本によって違いますから，その本の凡例や全体での使い方，前後関係で判断するより方法はありません。そんなわけで，抜き書きしたものよりも，出来るだけ皆さんの見た資料そのもの，またはコピーを見せていただきたいのです。

〔注〕 吉田民人「社会科学における情報論的視座」北川敏男ほか『情報社会科学への道』（講座情報社会科学5）学習研究社，1971。

## これであなたも「A」!?

## ——論文・レポートの書き方の本——

## 〔原稿用紙の使い方〕

1. 原稿作法 奥山益郎著 東京堂 昭和46  
(白. 815. 9: OM)
2. 原稿用紙の知識と使い方 松尾靖秋著  
南雲堂 1983 (白・朝. 021: MY)

## 〔文章の書き方〕

1. 文章の構成・表現 信光社編 教育出版  
昭和50 覆刻文化庁国語シリーズ, 10  
(白. 810. 8: F)
2. 段落の本; 段落の切り方, まとめ方, つなぎ方 大類雅敏著 栄光出版 1980  
(白. 815. 9: OM-2)
3. 間違いだらけの文章作法 市毛勝雄著  
明治図書 1986 教育新書, 25  
(白. 816: I K)
4. 書く技術; 悪文から素直な文章へのマニュアル 一ノ坪俊一著 日本経済新聞社  
1985 (白・朝. 816: I S)

## 〔論文・レポートの書き方〕

1. レポート・小論文・卒論の書き方 保坂弘  
司著 講談社 昭和61 講談社学術文庫

297 (白・朝. GB: 297)

2. 分かり易い論文の書き方; 教育工学の立場から 末武国弘著 日本音響学会誌 42巻  
1号 1986. 1. (工学部. P524: N)
3. 論文・レポートの書き方 渡辺昇一他著  
大修館 1987 スタンダード英語講座, 8  
(工学部. 830. 8: S: 1-8)
4. リポート・卒業論文を効果的に書くには  
荻久保泰幸著 学燈社 国文学解釈と教材  
の研究 31巻14号 1986. 11.  
(白. Z910. 5: K-4, 朝. Z910: K-3)
5. 化学のレポートと論文の書き方 足立吟也  
他著 化学同人 1986  
(工学部. 430. 7: K-3)

## 〔製本の本〕

1. あなた自身の本づくり 小宮忠彦著 創林  
社 1983 (白. 022: K T)
2. 趣味の本づくり 倉田文夫著 主婦と生活  
社 昭和57  
(白. 022. 6: K F, 朝. 022. 8: K F)
3. 手製本を楽しむ 析折久美子著 大月書店  
1985  
(白. 022. 6: T K: 3, 朝. 022. 57: T K)

※ ( ) 内は所蔵館と請求記号を示す。

# 図書館 あ・ら・かると

## ★1988年度の統計から★

図書館の現況の一端を数字でご紹介します。

表1 館外貸出総冊数 77,692冊

白 山	39,495 (40,272)	朝 霞	19,565 (15,335)	工学部	18,632 (17,626)
-----	--------------------	-----	--------------------	-----	--------------------

( ) 内は昨年度

表2 蔵書冊数

(89.3.31現在)

	和 書	洋 書	合 計
白 山	358,538	162,645	521,183
朝 霞	95,856	11,452	107,308
工 学 部	71,373	43,962	115,335
計	525,767	218,059	743,826

表3 88年度増加図書冊数

	和 書	洋 書	合 計
白 山	10,269	5,599	15,868
朝 霞	11,252	2,159	13,411
工 学 部	4,283	848	5,131
計	25,804	8,606	34,410

表4 所蔵雑誌(含新聞)総タイトル数 10,920 t

白 山	7,713	朝 霞	1,170	工学部	2,037
-----	-------	-----	-------	-----	-------

表5 視聴覚資料所蔵点数

<白山>

音 声 テープ	ビデオ テープ	レコード	CD	スライド	フィルム
5,541	545	4,317	116	203	56

<朝霞>

1,605	398	1,277	790	12	37
-------	-----	-------	-----	----	----

その他, VHD 100, LD 47

<工学部>

語学テープと企業の技術紹介を中心としたビデオテープを収集中です。

## ★坂崎文庫目録が完成★

本学元教授故坂崎侃先生の旧蔵書の目録が完成しました。本文庫は哲学書を中心に約6,100冊の資料(含雑誌)が収められています。

## ★新工学部分館長紹介★

今年4月から、工学部分館長に森川滝太郎工学部教授が就任しました。

(略歴) 静岡県静岡市出身, 昭和11年12月生。昭和38年3月東京大学工学部卒, 43年3月工学博士。同年4月通産省電子技術総合研究所入所, 61年5月東洋大学工学部教授に就任。専攻は電子工学, 趣味は視聴覚作品鑑賞, テニス。

## ★夏休み貸出案内★

白山図書館

期間: 7月7日(金)~9月7日(木)

冊数: 5冊

範囲: 新聞・雑誌・参考図書・貴重書等は除く

AV資料貸出受付期間: 7月7日(金)~24日(月)

点数: 5点(図書以外に)

範囲: 録音テープ・レコード・CD・ビデオ(禁帯出を除く)

AV室閉室期間: 7月25日(火)~9月16日(土)

朝霞分館

期間: 7月10日(月)~9月4日(月)

冊数: 5冊

範囲: 新聞・雑誌・参考図書・貴重書等は除く

AV資料貸出受付期間: 7月17日(月)~24日(月)

点数: 2点(図書以外に)

範囲: カセットテープ(音楽テープを除く), 語学のCD・ビデオテープ

AV室閉室期間: 7月25日(火)~9月16日(土)

工学部分館

期間: 7月21日(金)~8月31日(木)

冊数: 図書・10冊, 語学テープ・3点

雑誌・5冊(2週間)

範囲: 新聞・参考図書は除く

返却期限, 開館日等の詳細は各館の「利用のしおり」を御覧下さい。

TOYO UNIVERSITY LIBRARY INFORMATION BULLETIN **KOSMOS**

1989 夏 (No. 86) 1989年7月7日発行 編集: コスモス編集委員会 発行人: 早田芳郎 発行所: 東洋大学附属図書館 〒112 東京都文京区白山5丁目28番20号 Tel. 03 (945) 7314 ©東洋大学附属図書館 1989